

5、(ミドリムシ)ユーグレナは海の贈り物

■ユーグレナとは「藻」の一種でミドリムシ(学名:ユーグレナ)のことであるが、学名と同じ名称の(株)ユーグレナ(東京大学農学部)は2人の若者が2005年に設立したベンチャー企業がミドリムシの大量培養に成功し食品(クッキー、ケーキ、健康飲料、ペットフードなど)として供給が始まった。平成5年に操業した同社はミドリムシが**59種類の栄養素**を持つことに目を付け、横浜市産学共同研究センター内(鶴見区)に研究所を設立、石垣島に大量培養の屋外工場を設立して大量培養を開始。次ぎつぎに会社を設立現在国内13社、海外2社と発展し2012年上場。学生ベンチャーから発展した成功例として注目されている。

最近ミドリムシの油脂分が燃料になることに目をつけ、JX日鉱日石エネと共同研究を開始、横浜市鶴見区にバイオジェゼル燃料の開発拠点を建設。この燃料による高級機の試験飛行や観光バスの運行にも成功している。現在一部上場、年商440億円、経常益1300万円、資本金139億円、創業社長出雲充。

